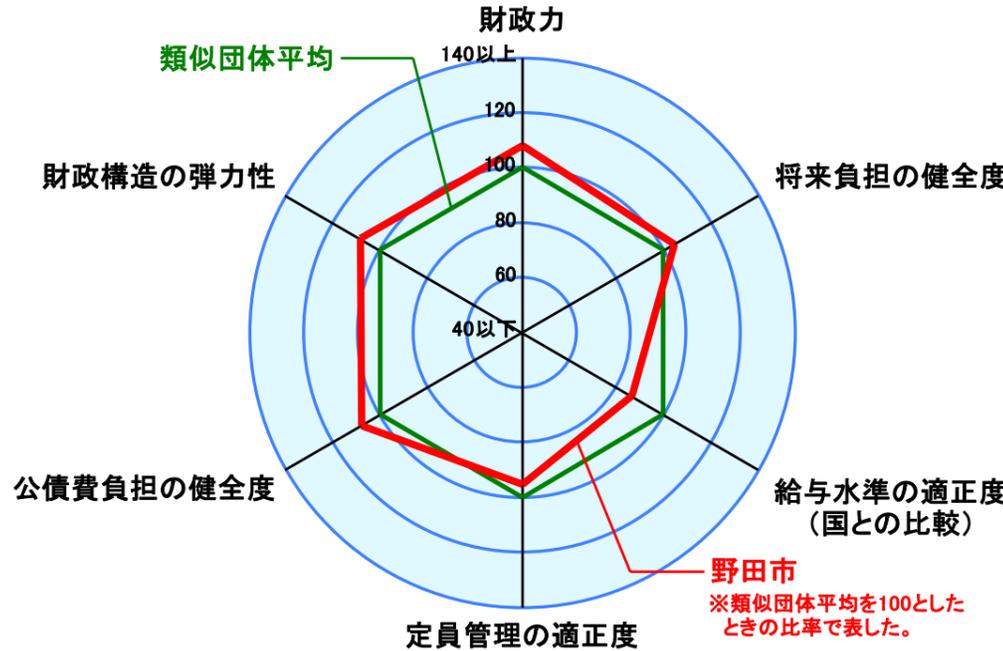
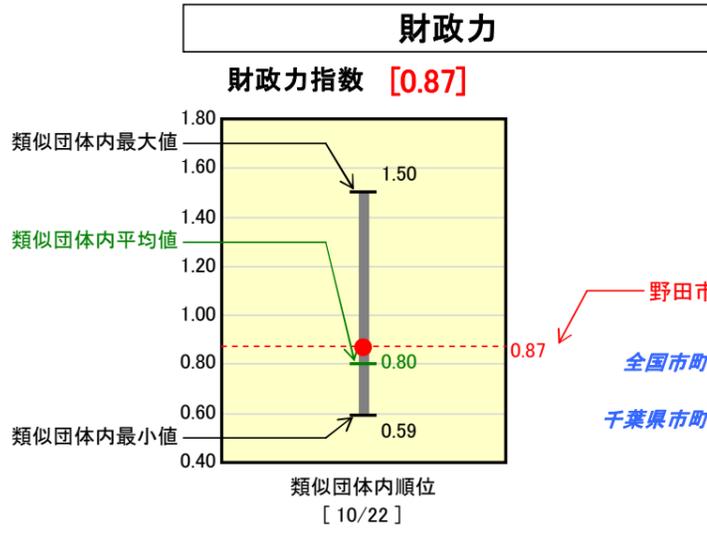


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 千葉県 野田市

人口	151,733 人(H17.3.31現在)
面積	103.54 km <sup>2</sup>
歳入総額	44,953,139 千円
歳出総額	43,380,140 千円
実質収支	1,402,337 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

【財政力指数】【経常収支比率】  
長引く景気低迷による個人・法人関連収入の影響はあるものの、市税収入全体としては前年度比0.2%の微増となり、財政力指数においても0.87と、類団平均値を上回る結果となった。  
経常収支比率については、85.2%となり、類団平均に比べ、より弾力性のある結果となっている。しかしながらその内訳において、扶助費が7.8%と大きく伸びており、今後もその伸びが予測されることから、人件費改革等、さらなる努力をしていく必要があると考えている。

【起債制限比率】【人口1人当たり地方債残高】  
起債制限比率・人口1人当たり地方債残高とも類団平均に比較し良好な状態となっている。  
野田市ではプライマリーバランスの理論を遵守することを予算編成の基本的考え方としており、これにより今後も良好な状態を保持していく。

【ラスパイレス指数】  
合併に際して給与表の見直し(切替)を行ったことにより、一時的に類団に比べ高水準となっているもので、今後は給与表切替の効果により、下方に推移する見込である。

【人口1,000人当たり職員数】  
合併前から退職不補充による職員抑制を図ってはいるが、平成15年6月6日の合併により編入団体の職員311名が増加したため、類似団体に比べ職員数が多くなっており、職員の年齢構成にもアンバランスが生じている。このため、今後、勤奨退職制度の拡充を図り、新規採用増による年齢構成比の是正を図りつつ、平成22年4月1日時点の職員数を1,104名まで削減する。

